

令和6年度 事業報告書

公益財団法人やまぐち産業振興財団

令和6年度事業報告書 目次

I 概 況	1
II 実施事業の概要	2
1 管理運営	2
(1) 理事会	
(2) 評議員会	
(3) 賛助会員	
(4) 監査	
(5) 基金	
(6) 役職員の状況	
2 経営課題に係る相談・支援	4
ア 中小企業等総合相談事業	
(1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（よろず支援拠点）	
(2) 総合相談体制整備事業	
(3) 経営・技術診断助言事業	
(4) 首都圏等プロフェッショナル人材還流促進事業	
(5) 中小企業デジタル経営転換支援事業	
(6) 中小企業DX等促進支援事業	
(7) 中小企業リスクリング支援事業	
(8) やまぐち中小企業脱炭素化促進支援事業	
(9) やまぐち中小企業物流DX促進事業	
イ 中小企業活性化協議会事業・事業引継ぎ支援事業	
(1) 中小企業活性化事業	
(2) 事業承継・引継ぎ支援センター事業	
3 経営・技術等に係る情報の収集・提供及び情報化の支援	15
ア 情報収集・提供事業	
(1) 情報提供事業	
(2) 企業支援情報整備事業	
イ 中小企業等の情報化促進事業	
(1) 情報化促進事業	
4 経営・技術等の人材育成	15
ア 経営・技術等の人材育成事業	
(1) 科学技術普及啓発事業	
(2) 経営意識向上研修事業、経営管理・技術研修事業	
5 設備投資の支援	16

ア 設備貸与事業	
(1) 小規模企業者等設備貸与事業	
(2) 新事業活動支援設備貸与事業	
(3) 旧設備貸与事業等に係る債権管理	
6 創業及び事業化の促進	17
ア 製品等の評価(目利き)に関する事業	
イ 創業・事業化支援コーディネート事業	
(1) 県内創業・事業承継促進事業	
ウ 中小企業等投資支援事業	
(1) ベンチャー企業支援事業	
7 販路開拓の支援	22
ア 下請取引あっせん事業	
(1) 下請取引あっせん事業	
イ 販路開拓・販路拡大促進事業	
(1) 環境関連製品販路開拓事業	
(2) 航空機・宇宙機器産業参入促進事業	
(3) 海外展開総合支援事業	
(4) 物価高騰対策E C送料支援事業	
(5) 半導体・蓄電池産業集積強化事業	
(6) 成長産業等企業育成事業	
(7) 伴走型販路開拓支援事業	
8 技術研究開発等の支援	29
ア 新製品の研究開発等に関する助成等事業	
(1) メカトロ技術センター運営事業	
(2) 債務保証事業	
9 技術交流・技術移転の促進	30
ア 知財活用支援事業	
(1) 知財総合支援窓口運営事業	
(2) 中小企業等知財支援事業	
(3) 中小企業等外国出願支援事業	
Ⅲ 事業報告の附属明細書	31

I 概 況

令和6年度は、コロナ禍を乗り越え社会経済活動も活発化し、国内景気が緩やかに持ち直す一方、海外情勢の影響による原油価格の上昇や金融市場等への不安や、日常が一瞬にして失われる自然災害の発生など、まさに先が見通せない時代となりました。

山口県においては、「安心して希望と活力に満ちた山口県」の実現に向け、『人口減少の克服と本県の成長に向けた「3つの維新」の進化』を柱の一つとし、社会環境の変化や新たな課題に対応した効果的な施策を実施してきました。

当財団では、こうした県の施策と連携しながら、人材確保・育成、DX、脱炭素化など中小企業の経営に影響を与える様々な課題に対応するため、助成事業など伴走型支援を行うとともに、販路開拓・拡大に向けたセミナーや商談・展示会等を開催するなど、中小企業の発展・成長段階に応じた総合的な支援を実施しました。

なお、主な新規事業等については下記のとおりです。

1 主な新規事業等

(1) 中小企業リスキリング支援事業 9 ページ(7)

県内中小企業の持続的な成長発展の促進や、中小企業における賃金引上げにつなげるため、業務効率化・新事業展開等を図る上で必要となるDXやGX等の新たな分野へのリスキリング支援や普及啓発セミナーの開催等、人的資本経営の導入を支援しました。

(2) やまぐち中小企業物流DX促進事業 13 ページ (9)

「物流 2024 問題」への対応が喫緊の課題となっていることから、物流を安定的かつ持続可能なものにしていくため、県内中小企業等の「物流DX」に向けた支援を実施しました。

(3) 半導体・蓄電池産業集積強化支援事業 28 ページ(5)

国内製造基盤の確保・強化等の取組が進められている半導体・蓄電池分野において、県内への関連産業の集積や国内外への販路拡大等に向けた支援を実施しました。

2 経営基盤の安定

財団の経営・人的基盤を安定させ継続的に事業運営を行うため「第五期中期経営計画」に基づき、物件費の削減に努めるとともに、事業遂行に必要な人員及び財源確保に積極的に取り組みました。

以下、具体的事業内容について報告します。

Ⅱ 実施事業の概要

1 管理運営

(1) 理事会

区 分	開催日	場 所	議 事
令和6年度 第1回理事会	令和6年 4月24日 (水)	書面評決	(議案) ・臨時評議員会の招集
令和6年度 第2回理事会	令和6年 5月23日 (木)	山口市 KDDI維新ホ ール会議室	(報告) 業務執行状況報告 ・令和5年度事業トピックス ・第四期中期経営計画実績報告 ・第五期中期経営計画重点目標 (議案) ・令和5年度事業報告(案)及び収支決算報告(案) ・令和6年度評議員会の招集
令和6年度 第3回理事会	令和6年 6月18日 (火)	書面評決	(議案) ・代表理事(理事長)の選任 ・業務執行理事(副理事長)の選任 ・収支予算の補正
令和6年度 第4回理事会	令和7年 3月21日 (木)	山口市 KDDI維新ホ ール会議室	(報告) 令和6年度業務執行状況報告 (議案) ・令和6年度収支予算の補正(案) ・令和7年度事業計画及び収支予算(案) ・令和7年度資金の借入及び設備投資(案) ・情報セキュリティポリシー(案) ・就業規則の改正

(2) 評議員会

区 分	開催日	場 所	議 事
令和6年度 臨時評議員会	令和6年 5月1日 (水)	書面評決	(議案) ・評議員の選任 ・理事の選任 ・監事の選任
令和6年度 評議員会	令和6年 6月18日 (火)	山口市 KDDI維新ホ ール会議室	(報告) ・令和5年度事業報告書及び業務執行状況報告 ・令和5年度決算報告書 ・第四期中期経営計画実績報告 ・第五期中期経営計画策定 ・令和6年度事業計画書及び収支予算書 (議案) ・評議員会会長の選任 ・理事及び監事の選任 ・評議員の選任

(3) 賛助会員

当財団の事業の維持・強化を図るため、賛助会員制度(年会費1万円)を設けており、令和6年度は353社の加入があった。

(4) 監査

監事監査

日 時 令和7年5月12日(月)13:00~14:00

事 項 令和6年度事業報告及び決算報告

(5) 基金

令和7年3月31日現在における財団の基金の額は、次のとおりである。

① 基金区分別

(単位:千円)

基金区分	出 捐 金	剰余金繰入額	合 計
1 基本財産	522,540	70,513	593,053
2 債務保証基金	72,350	38,291	110,641
3 研修指導・調査研究基金	544,360	0	544,360
4 研究開発助成基金	186,800	0	186,800
5 地域科学技術振興基金	362,000	0	362,000
合 計	1,688,050	108,804	1,796,854

② 出捐者区分別

(単位:千円)

区 分		金 額	割 合
県		822,000	45.7%
市 町 村		324,550	18.1%
民 間	テクノ圏域内	302,000	16.8%
	テクノ圏域外	239,500	13.3%
	小 計	541,500	30.1%
剰 余 金		108,804	6.1%
合 計		1,796,854	100.0%

(6) 役職員の状況

役員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	役員平均年齢	常勤役員(1名)年収
12名(1名)	61.3歳	1,980千円
職員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	職員平均年齢	職員の平均年収
29名(3名)	51.1歳	4,348千円

2 経営課題に係る相談・支援

ア 中小企業等総合相談事業

(1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業(よろず支援拠点)

他の支援機関と連携しながら中小企業・小規模事業者が抱える経営課題にワンストップで対応する「よろず支援拠点」を平成26年に設置し、チーフコーディネーター及び22名のコーディネーターが、「専門性の高い経営アドバイス」、「課題解決のための総合調整」、「他の支援機関に対する支援ノウハウの共有」等に取り組んだ。

(ア) 相談対応件数・相談内容

令和6年度の相談対応件数は、12,039件であった。

支援形態としては、「オンライン」が最も多く34.8%であった。

相談内容としては、「経営知識」に関する相談が、3,333件(27.7%)で最も多く、続いて、「IT活用(情報発信)」が1,746件(14.5%)、「広告デザイン」が1,238件(10.3%)であった。

相談対応件数		12,039件	割合
内 訳 (支援形態)	来訪(対面)	4,076件	33.9%
	訪問(対面)	277件	2.3%
	オンライン	4,193件	34.8%
	電話	1,936件	16.1%
	メール	1,557件	12.9%

相談内容	相談対応件数	割合
経営知識	3,333件	27.7%
IT活用(情報発信)	1,746件	14.5%
施策活用	751件	6.2%
IT活用(内部管理)	804件	6.7%
広告デザイン	1,238件	10.3%
法律	198件	1.6%
広報戦略	575件	4.8%
事業計画策定	581件	4.8%
雇用労務	565件	4.7%
商品開発	399件	3.3%
販路提案	410件	3.4%
資金繰り	432件	3.6%
現場改善・生産性向上	267件	2.2%

市場設定	191件	1.6%
商品デザイン	276件	2.3%
知的財産	47件	0.4%
事業連携	2件	0.0%
市場調査	42件	0.3%
地域資源活用	7件	0.1%
海外展開	14件	0.1%
債権保全・債権回収	0件	0%
その他	161件	1.3%
計	12,039件	100%

(イ) 相談者の業種

相談事業者数は、2,194事業者（重複あり）で、業種別にみると「製造業」が564（25.7%）と最も多く、続いて「卸売業、小売業」が539（24.6%）、「サービス業（他に分類されないもの）」が322（14.7%）であった。

業 種	事業者数	割合
農業、林業	87	4.0%
漁業	16	0.7%
建設業	264	12.0%
製造業	564	25.7%
情報通信業	13	0.6%
運輸業、郵便業	29	1.3%
卸売業、小売業	539	24.6%
不動産業、物品賃貸業	64	2.9%
学術研究、専門・技術サービス業	9	0.4%
宿泊業、飲食サービス業	128	5.8%
生活関連サービス業、娯楽業	25	1.1%
医療・福祉	33	1.5%
複合サービス業	3	0.1%
サービス業（他に分類されないもの）	322	14.7%
分類不能の産業	7	0.3%
不明	91	4.1%
計	2,194	100%

(ウ) 価格転嫁サポート窓口（価格交渉・価格転嫁を後押し）の設置

令和6年度においても、原材料価格やエネルギー、労務費が上昇する中、下請け企業が適切な価格交渉・価格転嫁できる環境整備の一環として、よろず支援拠点に「価格転嫁サポート窓口」（令和5年7月新設）を設置し、相談対応した。

(2) 総合相談体制整備事業

中小企業等に対する支援施策を一貫して管理するため、経営企画部長をプロジェクトマネージャーとし、同部職員4名をサブマネージャーとして配置し、よろず支援拠点と連携して、相談・助言・情報提供・支援機関の紹介などを行った。

(ア) 情報提供事業

中小企業及び商工関係団体等に役立つ情報を収集・創出し、ホームページ、メールマガジン、Facebook等で随時情報提供を行った。

(イ) 企業支援情報整備事業

中小企業等への指導・支援内容等をデータベース化し、財団内での情報の共有化を図り、中小・ベンチャー企業等にきめ細かい総合的な支援を行うための企業カルテシステムの管理・運営を行った。

・現在の登録企業数：11,095社

(3) 経営・技術診断助言事業

創業者や経営の向上を図る中小企業が抱える種々の問題に対して、民間の専門家を派遣し、個別支援を行った。

派遣決定にあたっては、専門家派遣企業審査選定委員会を開催し、経営の向上を図る中小企業等の求めに対して、経営、技術、情報化等に係る診断・助言を行う専門家派遣の適否について審査した。

・派遣企業数：2企業

・派遣回数：23回（16.5日）

・主な支援要請内容：製品の品質向上支援、マーケティング戦略助言

(4) 首都圏プロフェッショナル人材還流促進事業

地域経済の成長力を高めるため、県内中小企業等の「攻めの経営」や経営改善への意欲を喚起し、首都圏等に在住するプロフェッショナル人材の活用による経営革新の実現を促すとともに、副業・兼業を含めた多様な形態でのプロフェッショナル人材の県内への還流を促進した。

事業統括1名、副事業統括1名、統括部長1名、担当部長2名（県内金融機関から現職出向（2名））、コーディネーター2名、スタッフ1名 計8名の体制で企業ニーズの掘り起こし、職業紹介事業者への取次ぎ、マッチングサポートを行った。

また、首都圏等の潜在的UJIターン希望者の掘り起こしとして他機関が実施したイベントへの参加、副業・兼業人材活用セミナーなど開催し、還流人材の啓発を行った。

項 目	実 績	備 考
人材相談数	219件	
成約件数	108件	就業：45 件、 副業・兼業：63件
県内企業訪問数	680件	
企業情報シート作成数	219件	
補助金支出件数	40件	就業：10 件、 副業・兼業：30件
セミナー開催回数	8 回	延べ70社参加
人材協議会開催回数	2 回	うち 1 回は書面開催

(5) 中小企業デジタル経営転換支援事業

デジタル技術を活用し、生産性向上や既存ビジネスの変革等を目指す取組を支援するとともに、情報セキュリティ対策支援を実施することにより、中小企業のデジタル経営転換を促進した。

(ア) DX推進補助事業

(a) DXツール導入型補助金

DXツール導入に係る経費の一部を補助した。

補 助 率：1/2 上限額：500 千円

交付決定数：142 件（確定数：139 件）

確 定 額：44,167 千円

(b) 情報処理システム構築型補助金

情報処理システム構築に係る経費の一部を補助した。

補 助 率：1/2 上限額：1,500 千円

交付決定数：24 件（確定数：23 件）

確 定 額：25,084 千円

(c) 先駆型補助金

生産性向上や既存ビジネスの変革等を目指した設備等導入に係る経費の一部を補助した。

補 助 率：1/2 上限額 5,000 千円

交付決定数：9 件（確定数：9 件）

確 定 額：34,586 千円

(イ) 情報セキュリティ対策支援事業

(a) 情報セキュリティ研修（経営層等向け）

研修概要	セキュリティ対策への取り組みを検討している企業がセキュリティ対策の入門として必要な基礎知識を理解できる研修を実施した。
開 催 日	令和6年10月1日
会 場	やまぐちDX推進拠点 Y-BASE（山口市熊野町）、オンライン

講 師	株式会社SYNCHRO
参 加 者	37 名（内、オンライン 31 名）

(b) サイバーセキュリティ研修

研修概要	サイバー攻撃の疑似体験を通して、パソコンがウイルスに感染した場合にどのようなことが起きるか、どのような対策をすべきかを学ぶ研修を実施した。
開 催 日	令和 6 年 9 月 1 7 日
会 場	やまぐちDX推進拠点 Y-BASE（山口市熊野町）、オンライン
講 師	株式会社SYNCHRO
参 加 者	49 名（内、オンライン 44 名）

(c) サイバーセキュリティ対策促進補助金

サイバーセキュリティ対策構築に係る経費の一部を補助した。

補 助 率：1/2 上限額：500 千円

交付決定数：40 件（確定数：40 件）

確 定 額：14,836 千円

(6) 中小企業DX等促進支援事業

県内中小企業が、急速に要請が進むデジタル化へ対応や、2025年のカーボンニュートラル実現に向け、脱炭素化への対応が迫られる中、継続して競争優位性を確立していくために、自社のビジネスや組織を深く理解し、デジタル技術を活用したビジネスの実現を主導する人材の育成を図ることにより、中小企業のDXへの取組加速を支援した。

(ア) 地域活性化雇用創造プロジェクト事務統括者及びコーディネーターの配置

事業統括者1名、コーディネーター2名、事務統括補佐1名を配置し、地域活性化雇用プロジェクト事業の企画、実施、進捗管理や各種補助金についての承認・助言等、一貫した伴走支援を実施した。

(イ) DX推進人材育成

(a) DX基礎研修

DXへの取り組みを検討している企業がDXの入門としてDXに必要な知識や全体像を体系的に理解できる研修をeラーニングで実施した。

参加者：68社、232アカウント利用

(b) DX研修（経営層向け）

企業の経営層等がDXに関する全体像や本質を理解し、DX推進、戦略策定へと繋げる研修を実施した。

	研修名	会場	開催日	参加者
1	セミナー/企業にとって必要なDXビジョンとは	山口グランドホテル（山口市）	11/11	22 社
2	集合研修①/マネジメントDX～業務効率化～	KDDI 維新ホール（山口市）	12/9	12 社
3	集合研修②/オペレーションDX～生産性向上～		1/8	11 社

4	集合研修③/マーケティングDX～営業・広報～		1/17	7社
5	個別研修/DXビジョンの策定	各企業先	2回/社（随時）	5社

(c) デジタル人材育成支援補助金

DX推進を目的として、中小企業が活用する個別のデジタル技術（IoT、AI等）について、社員に短期の民間研修等を受講させた際等に係る費用の一部を補助した。

補助率：3/10 上限額：150千円

交付決定数：6件（確定数：6件）

確定額：171千円

(ウ) 専門家による指導助言

専門家によるメンタリング（相談・助言・指導）とともに、ITベンダーとのマッチング・検証までの一貫した伴走支援を実施するなど、DX戦略の策定支援や具体的な実行支援等を実施し、より効果的なDXを推進した。

支援企業：10社

(エ) DX機運醸成

DXへの取組の動機付けとなるセミナー等を実施することにより、県内中小企業DXに対する取組への機運を醸成した。

セミナー実施場所：まちなかDXラボ（やまぐち創業応援スペースmirai365内）

	セミナー等	実施回数	実施日	参加者等（延べ）
1	mirai クリエイティブスクール	27回	7/16～2/25	251人
2	mirai デジタルカレッジ	34回	5/28～2/25	327人
3	mirai ビジネスアカデミー	10回	7/18～12/6	121人
4	Web 配信	22回	—	視聴回数 296回
	計	93回		995人・回

(7) 中小企業リスクリング支援事業

人手不足が深刻化する中小企業の持続的な成長を図るとともに、中小企業における賃金引上げにつなげるため、業務効率化・新事業展開等で必要となるDXやGX等の新たな分野のリスクリングについて、中小企業における取組モデル構築や、中小企業における人的資本経営の導入促進を図った。

本業務を効果的かつ効率的に実施するため、㈱タナベコンサルティングに委託して、企業を対象としたリスクリングセミナーの開催と個別コンサルティング、人的資本経営の導入に係るセミナーの開催等の支援を実施した。

(ア) リスクリングセミナーの開催

開催日	令和6年10月2日（木）
場所	KDDI 維新ホール会議室（山口市）／オンライン
参加者	26社28名（※1）
満足度	大変良かった及び良かったとの回答 81.4%

(イ) 個別コンサルティングの実施

開催日	令和6年10月～令和7年2月
場所	支援企業
参加者	5社

(ウ) 人的資本経営の導入に係るセミナーの開催

セミナー名称	講演テーマ	開催日時	場所	参加者 ※1	アンケート ※2
人的資本経営 基礎編	中小企業における人的資本経営推進とは	9月12日(木) 10:00～12:00	周南市ビック交流 センター(周南市)	26社 28名	89.3%
		9月12日(木) 15:00～17:00	下関商工会議所 (下関市)	13社 14名	
		9月17日(火) 10:00～12:00	KDDI 維新ホール (山口市)	25社 27名	
人的資本経営 実践編	事業戦略と連 動した人材戦略	9月17日(火) 13:00～15:00	KDDI 維新ホール (山口市)	33社 35名	95.7%
	人事処遇制度 ～評価賃金～	11月15日(火) 15:00～17:00		30社 31名	100%
	採用戦略	11月28日(木) 15:00～17:00		30社 32名	100%

※1 アーカイブ配信および資料展開先企業も含む

※2 大変良かった、良かったと回答した割合

(8) やまぐち中小企業脱炭素化促進支援事業

カーボンニュートラルの流れを新たなビジネスチャンスと捉え、県内企業の脱炭素化に向けた取組及び脱炭素関連製品等の売込みを支援することにより、県内中小企業の脱炭素化を促進するとともに、県内中小企業の持続的経営への転換と成長・発展を実現するべく事業を実施した。

(ア) 中小企業脱炭素化促進支援補助金

コーディネーターの伴走支援のもと、県内企業が有する脱炭素化に資する製品の売込・改良プロセスを一体的に支援する「脱炭素関連製品等売込支援型」(補助率 1/2、2,500 千円以内、5 件)と、生産性向上を伴いつつ、CO₂排出量削減等に資する設備等の導入を支援する「炭素生産性向上型」(補助率 1/2、10,000 千円以内、5 件)の2つを実施した。

○脱炭素関連製品等売込支援型

交付決定数：6 件

確定額：12,500 千円

○炭素生産性向上型

交付決定数：5 件

確定額：46,847 千円

(イ) 展示会出展

脱炭素関連製品等を有する企業をとりまとめて4展示会に出展し、脱炭素化への寄与が見込まれる製品等の売込みを実施した。加えてメーカーが開催する1展示商談会に出展した。具体的な展示会、出展企業数等は以下のとおり。

展示会名	日程	場所	ターゲット	企業数
2024NEW 環境展	R6. 5. 22～24	東京	環境関連全般	4社
第29回機械要素技術展	R6. 6. 19～21	東京	産業用機械・加工関係	4社
H2 & FC EXPO【水素・燃料電池展 2024 秋】	R6. 10. 2～4	千葉	産業用機械・水素関係	4社
第5回フードテックジャパン	R6. 11. 20～22	東京	食品機械、周辺機器関係	6社
第2回九州機械要素技術展	R6. 12. 11～13	福岡	産業用機械・加工関係	9社

また、それぞれの展示会における来場社数や名刺交換数などは、以下のとおり。

展示会名	展示会場来場数 (会期中)	名刺交換数	後日訪問・ 見積依頼数	パンフレット 配布数
2024NEW 環境展	92,121名	479	30	2,685
第29回機械要素技術展	69,717名	262	50	389
H2 & FC EXPO【水素・燃料電池展 2024 秋】	39,622名	552	112	720
第5回フードテックジャパン	13,857名	273	31	620
第2回九州機械要素技術展	10,404名	786	42	1202

(ウ) 商談会・セミナーの開催

新たなビジネスマッチングの創出を目的とし、山口県内外から広く発注企業を招聘し広域商談会を行った。またセミナーについても新たなビジネスマッチングの創出を目的としているが、こちらは既存事業の見直しや新たな事業展開、販路拡大につなげるために、これまでにない製品開発や異業界マッチングに主眼を置いたうえで行った。

また、通常の商談会実施に加え、今回は展示商談会として中電プラント(株)の社内で個別の商談会を行った。

これは、同社が県内の水素関連の技術や商品を持つ中小企業とのマッチングを希望されていたことから、委託業務から発展的に実施したものであり、同社の専務や購買部長、これまでアプローチが困難であった現場層にもPRできる機会となった。

・ 商談会に関して

名 称	令和6年度広域商談会
日 時	令和7年1月30日（木）
場 所	山口グランドホテル
参加発注企業	10社
参加受注企業	19社
総面談数	58面談
当日の写真	

・ 展示商談会に関して

名 称	中電プラント株式会社展示商談会
日 時	令和7年1月16日（木）
場 所	中電プラント岩国総合技術センター
参加受注企業	12社
総来場者数	87名
当日の写真	

・ セミナーに関して

セミナー目的：既存事業の見直しや新たな事業展開、販路拡大に繋げるため

委託の概要：（1）全体セミナーの開催

（2）個社セミナーの開催

（3）マッチング

セミナー日時：令和6年10月20日 全体セミナー

「カーボンニュートラルを契機とした新事業展開・販路拡大セミナー」

令和6年11月13日 個社セミナーキックオフの3社にて個社

セミナースタート

参加企業：11月20日・・・6社

11月13日・・・3社（協和機工㈱、日進工業㈱、㈱野村工電社）

実施場所：全体セミナー：KDDI 維新ホール、個社セミナー：オンライン

マッチング：協和機工、野村工電社についてはサイト（AUBA）上のマッチングから面談も複数回実施でき、意図するマッチング先を見つけることができた。特に協和機工については当事業期間内において NDA 締結まで進んでいる。



Ⅲ、全体（展示会・商談会等）を通じての商談成約実績及び所感

展示会、商談会を通じて得られた成約実績について、各事業でアンケートを実施し、結果を集約した。詳細は別添 4 のとおり。全体としては以下の成果となった。

取引成約数・・・29 件

成約金額・・・472,557 千円

(9) やまぐち中小企業物流DX促進事業

中小物流事業者等の支援ニーズの掘り起こしや荷主側の情報収集、支援制度の広報、補助事業の伴走支援など、本事業を円滑に実施するため、コーディネーターの設置を行い、県内外への企業等訪問を行った。また下記のとおりコーディネーターの伴走支援のもと、やまぐち中小企業物流DX促進補助金（補助率 1/2、5,000 千円以内、5 件程度）を実施した。交付先及び概要については以下のとおり。

項	交付先	地域	金額 (千円)	補助事業の内容
1	トクヤマ海陸運送株式会社	周南市	5,000	オリジナル配車システム開発
2	株式会社宇部スチール	宇部市	750	スクラップ納入車両予約システムの導入
3	キチナンロジスティクス株式会社	宇部市	693	配車付付随業務改善のための現行配車システムへの機能実装開発
4	株式会社チルドエクスプレス	長門市	1,592	出荷ピッキングミス防止システム

5	防府通運株式会社	防府市	2,737	倉庫内における在庫及び検査システムの構築
---	----------	-----	-------	----------------------

今回の補助事業については倉庫部門・社内業務での業務効率化を図るものが主体となった。但し、採択された補助事業においては、DX化により大幅な業務効率化を果たし、省人化・省力化を達成した実例を見ることができ、改めてDX化への取り組みの重要性が認識された。

イ 中小企業活性化協議会事業・事業引継ぎ支援事業

(1) 中小企業活性化事業

収益性のある事業を有しているが財務上の問題を抱えている中小企業者の再生を支援するため、平成15年に中小企業再生支援協議会を設置。令和4年に中小企業再生支援協議会と経営改善支援センターが統合され、「中小企業活性化協議会」に改組された。

統括責任者及び9名の統括責任者補佐が、中小企業者の相談に対応し、収益力改善・事業再生・再チャレンジまで、幅広く経営課題を支援した。

(ア) 事業再生支援事業

中小企業の経営破綻を未然に防止するため、「山口県中小企業活性化支援協議会」を設置し、中小企業に対する相談対応並びに、新規事業分野への転換、販路開拓、合理化によるコスト削減等を目的とする再生計画策定支援等を行うことにより、中小企業の再生を支援した。

新規相談企業数	124社(第一次対応、累計1,117社)
相談延べ件数	365件(第一次対応、累計4,826件)
再生計画策定支援完了企業数	19社(第二次対応、累計417社)
雇用確保数	1,075名(累計12,716名)
バンクミーティング開催回数	二次対応移行バンクミーティング 16回(持ち回り含む) 計画策定完了バンクミーティング 18回(持ち回り含む)

(イ) 経営改善計画策定支援事業

国が認定する士業等専門家(認定経営革新等支援機関)の支援を受けて経営改善計画等を策定する場合の専門家に対する支払費用の一部を支援した。

- ・経営改善計画策定支援にかかる費用補助
- ・早期経営改善計画策定支援(ポストコロナ持続的発展事業)にかかる費用補助
- ・計画内容の品質向上に資する意見・助言等の実施

経営改善計画策定支援利用申請件数	45件
早期経営改善計画策定支援利用申請件数	23件

(2) 事業承継・引継ぎ支援センター事業

中小企業・小規模事業者の事業承継を促進し、県内企業の後継者不在率の改善を図るため、平成27年に山口県事業引継ぎ支援センターを設置、令和3年からは山口県事業承継・引継ぎ支援センターとして事業承継の支援を行っている。

統括責任者1名、承継コーディネーター1名、サブマネージャー5名、エリアコーディネーター2名の体制で、中小企業の事業承継に係る相談に幅広く対応した。

エリアコーディネーターを中心に、相談案件の掘り起こしに注力したことや、各支援機関と連携して出張相談会を開催してきた結果、事業承継診断件数及び承認計画作成件数はともに目標を達成できた。

中期経営計画（件数）		
内 容	目 標	実 績
事業承継診断件数	2,028	3,007
承認計画作成件数	75	136

3 経営・技術等に係る情報の収集・提供及び情報化の支援

ア 情報収集・提供事業

- (1) 情報提供事業【再掲 6頁】（総合相談体制整備事業で実施）
- (2) 企業支援情報整備事業【再掲 6頁】（総合相談体制整備事業で実施）

イ 中小企業等の情報化促進事業

- (1) 情報化促進事業【再掲 7頁】（中小企業デジタル経営転換支援事業で実施）

4 経営・技術等の人材育成

ア 経営・技術等の人材育成事業

- (1) 科学技術普及啓発事業

(ア) 夏休みジュニア科学教室

- ・ 主 催：夏休みジュニア科学教室実行委員会
（事務局：（公財）やまぐち産業振興財団）
- ・ 開催期間：令和6年7月22日（月）～8月22日（木）
- ・ 会 場：県内21会場（宇部市9、周南市4、岩国市3、山口市2、山陽小野田市1、長門市1、下関市1）
- ・ 参加者数：児童・生徒404人（保護者等を含めた総人数816人）

(イ) 青少年育成事業

青少年の創造力育成を目的として、県下7つの少年少女発明クラブによる「山口県少年少女発明クラブ活動推進協議会」の運営を支援した。

会議等の開催状況

- ・ 担当者会議開催：2回（5月29日、2月21日）

- (2) 経営意識向上研修、経営管理・技術研修事業

企業経営における経営意識の向上を目的に、県内優良企業の独自の取り組みを紹介するため、工場見学会の開催を行った。また、賛助会員向けセミナーとして金融に関する情報提供及び会員交流会を開催した。

開催日	場所	参加者数	内 容
1月18日 (月)	徳山興産株式会社 ステンレス加工工場	24名	会社概要・取組等紹介
1月18日 (月)	周南フォーク株式会社	24名	会社概要・取組等紹介
2月12日 (水)	山口グランドホテル	78名	第一部 講演会 日本銀行下関支店 支店長 辻信二氏「最近の金融情勢について」 第二部 交流会・情報交換会(20社)、 自社PR展示等

5 設備投資の支援

ア 設備貸与事業

(1) 小規模企業者等設備貸与事業

資金調達力の脆弱な小規模企業者等の創業又は経営革新等を支援するため、小規模企業者等が必要とする設備の貸与（割賦及びリース）を行った。

前年度の実績（6企業、131,571千円）を金額及び件数で上回った。

(ア) 申請及び決定状況 (単位：千円)

		合 計	内 訳	
			割 賦 事 業	リース事業
申請	企業数	8	8	—
	金 額	147,002	147,002	—
決定	企業数	8	8	—
	金 額	147,002	147,002	—

(イ) 業種別決定状況 (単位：千円)

	割 賦 事 業		リース事業		合 計	
	企業数	金 額	企業数	金 額	企業数	金 額
製 造 業	8	147,002	—	—	8	147,002
サービス業	0	0	—	—	0	0
計	8	147,002	—	—	8	147,002

(2) 新事業活動支援設備貸与事業

中小企業者等の創業又は経営革新を支援するため、中小企業者等が必要とする設備の貸与（割賦及びリース）を行った。

前年度の実績（4社96,828千円）を大幅に上回り、実績は4社149,896千円となった。

(7) 申請及び決定状況

(単位：千円)

		合 計	内 訳	
			割 賦 事 業	リース事業
申請	企業数	4	4	—
	金 額	153,851	153,851	—
決定	企業数	4	4	—
	金 額	149,896	149,896	—

(4) 業種別決定状況

(単位：千円)

	割 賦 事 業		リース事業		合 計	
	企業数	金 額	企業数	金 額	企業数	金 額
製 造 業	2	39,816	—	—	2	39,816
小 売 業 等	2	105,580	—	—	2	105,580
計	4	149,896	—	—	4	149,896

(3) 旧設備貸与事業等に係る債権管理

旧・設備貸与制度（平成26年度まで）及び現行の設備貸与制度（平成27年度以降）等に係る償還事務も行った。

- ・債権管理案件数：2件
- ・償還事務案件数：1件

6 創業及び事業化の促進

ア 創業・事業化支援コーディネーター事業

(1) 県内創業・事業承継促進事業

(ア) 創業コーディネーター配置業務

(a) 創業コーディネーターの設置

創業コーディネーター1名を配置し、市町や商工団体その他関係機関等との適宜連携のもと、創業者に適切な支援を行った。

(b) やまぐち創業補助金を利用しようとする者に対する支援

申請予定の事業計画について、関係機関と協力し、相談対応等を行った。

また、申請を希望する者等に向け、市町や商工団体、その他関係機関等の巡回訪問を実施し、申請予定者の情報収集や掘り起こし、相談対応等を実施した。さらに、やまぐち暮らし東京支援センターと連携を図り、首都圏で開催されたイベントに出席し、移住創業希望者への個別相談を実施した。

- ・移住創業希望相談者数 6名

開催場所	開催日	参加者	個別相談	備考（主催者）
やまぐち YY！ターンセミナー	11月	56	6	「住んでみいね！ぶ

(東京都千代田区有楽町)	16 日		ちええ山口」県民会議
--------------	------	--	------------

(c) やまぐち創業補助金採択者に対する伴走支援

やまぐち創業補助金の採択者に対し、事業計画に関する相談対応や進捗状況の確認、経理処理状況の管理・指導、販路開拓等の経営支援や相互のネットワーク形成等の支援を実施した。

(イ) 創業総合ポータルサイトシステム運用・保守管理及びデータ、コンテンツ管理業務

創業に関する知識や行政・支援機関の支援情報、創業者の情報など創業に関する様々な情報を、一元的かつ体系的にわかりやすく発信する創業総合ポータルサイト「創業の窓」の保守管理及びデータ、コンテンツ等の管理を行い、最新の情報提供を行った。

(a) 創業者の取材及び記事の作成

県との協議により決定した創業者及び取材日程で取材（写真及び動画の撮影を含む。）を行い、取材結果をポータルサイトへ4件公開した。

企業名・屋号	氏名
株式会社たけふあむ	東谷 まどか
PLACER	藤井 千晴
大樂堂	大樂 知洋
ジニーズランプ株式会社	白石 知之

(b) イベント等の取材

県との協議により決定した県内開催のイベント・セミナーの取材（写真及び動画の撮影を含む。）を行い、取材結果をポータルサイトへ公開した。

イベント	実施日	会場
やまぐちアクセラレーションプログラム Mirise～ミライズ～中間発表会	10 月 13 日	山口県政資料館

(c) ポータルサイトの認知度・利用者拡大に資するPR

ターゲット層をポータルサイトへ誘導するため、SNS 広告を活用したサイトプロモーションや、リーフレット、ポスターの作成・配布等を行なった。

(ウ) 後継者育成支援プログラム実施業務

事業承継期にある製造業者の円滑かつ着実な事業承継を促進することを目的として、後継者塾5期生に対して、後継者育成と事業承継を一体的に支援する後継者育成支援プログラムを実施した。

	参加社数	実施期間	日数	満足度（満点5点）
5期生	11社	7月10日～2月7日	12日	4.6

※1社途中で参加取り止めとなったため修了社数は10社

(エ) 女性起業家創出成長支援業務

創業意欲のある女性に対して、経営能力向上、ビジネス応用の観点からスキルアップに必要な知識の取得と人的ネットワークを構築するため、セミナー等を実施した。

(a) 成長支援セミナー

成長志向の高い女性起業家や女性経営者、事業承継を契機として新事業に取り組もうとする後継者等に対し、事業計画の実施や経営者・ビジネスリーダーに必要となる思考力やマーケティング能力、リスク管理能力など、より実践的

な知識・技能を習得するための講座を開催した。また、受講者のプレゼンテーションスキルの向上や成果発表の場としてビジネスプラン発表会を開催した。

・受講者 27名

開催日	講師	カリキュラム
11月1日（金）	鍋山 祥子氏	脱あるべき像！自分を最大限に活かす方法
11月8日（金）	西澤 隆氏	お客様と共に夢を叶える！アサーティブコミュニケーションと目標実現の秘訣
11月15日（金）	小川 仁志氏	哲学でビジネスのお悩みを解決します！
11月22日（金）	竹林 正樹氏	消費者心理を理解して売上アップ！
11月29日（金）	熊野 英生氏	ビジネスを成功に導く 5つの知識
12月20日（金）	アクセンチュア株式会社	聴衆を引き込むプレゼンテーションの方法
1月16日（木）		ビジネスプラン発表会

(b) 女性創業応援ミーティング

女性の創業、女性労働力の向上や女性の活躍促進と金融機関や関係支援機関等の創業に関わる主体との人的ネットワーク構築を支援するため女性創業応援ミーティング（オレンジミーティング）、県内女性創業者によるメッセ（オレンジメッセ）を開催した。

ミーティングでは、県内の先輩女性創業者による創業体験談やミニ講座、行政・支援機関等による支援メニュー紹介のほか、参加者同士で情報発信・情報交換を行い、メッセでは、県内女性創業者によるプレゼンテーション、ブースの出展、県内企業や県内支援機関との交流の場を提供し創業者の新たな今後のビジネス展開の促進や創業機運の醸成を図った。

	岩国ミーティング	山口ミーティング	長門ミーティング	オレンジメッセ
告 知	11月17日記者配布(主催者にて実施)後告知開始 ・ウェブサイト・組合インスタグラム・組合FB ページ ・チラシ配布(6,000枚/商工会議所会報封入、コワーキング等創業支援関連施設) ・財団メールマガジン 12月号/1月号/1月メールニュースにて配信 ・組合記者配布 ・個別声掛け			
開 催 日 時	12月1日(日) 10:00~12:00	12月3日(火) 13:00~15:00	12月8日(日) 10:30~15:30	1月18日(土) 10:00~15:00
会 場	蜂ヶ峯総合公園 Bee+多目的室	イタリア食堂 ベケ！？	おしゃべりカフェ うさぎ	山口県総合保健会館
コンセプト	地域でつながる女性ネットワーク ・女性手づくりマーケットとの連携 ・資源を活用した起業 ・創業後ステップアップを目指す女性			山口県内女性創業者同士や、企業・事業者の方とのつながりづくり
対 象	・創業に興味がある女性、 ・創業準備中の女性、 ・創業後ステップアップしたい女性			・事業サービスを広く周知したい女性 ・創業に興味がある、創業準備中の女性 ・女性創業者との交流を深めたい方 ・女性の創業を応援する方

参加申込者	参加申込 20 名	参加申込 23 名	参加申込 19 名	参加申込 82 名 (うちミーティング参加者 14 名)
	動画 44 名			動画 94 名
講師・内容	●創業者体験談 (株)PLAZ ホールディングス 川口恵美氏 ●つながるための名刺づくりワークショップ ●支援機関紹介	●創業者体験談 やまぐちシードル 原田尚美氏 ●ゲストハウス郷 落合せい香氏 ●ワールドカフェ ●支援機関紹介	●創業者体験談 ポポメリー 藤本育栄氏 ●活動事例 おしゃべりカフェ うさぎ 石井一恵氏 ●参加者交流会 ●支援機関紹介	●トークセッション (株)PLAZ ホールディングス 川口恵美氏 ●ポポメリー 藤本育栄氏 ●やまぐちシードル 原田尚美氏 ●ゲストハウス郷 落合せい香氏 ●(有)インテリジェントパーク 荒添 美穂氏 ●中小企業診断士 小倉 綾氏 ●参加者交流 (ワールドカフェ) ●ブース展示(22※演奏 2 名含む)、PR コーナー、自由交流 ●女性創業支援に関する情報提供 ●個別相談 ●参加者交流 (マッチングボード作成)
託児	4 名	利用申込なし	2 名 (託児希望参加者としては 1 名)	1 名 (当日体調不良によりキャンセル)
事前サポート	・インスタグラムを活用し、昨年の様子や今年の具体的な内容について情報提供。 ・申込みに対してこまめな連絡を実施。 ・特にミーティング・メッセに初めて参加する方が多かったため、丁寧な対応によって参加への不安除去に努めた。 ・連絡に当たっては、相手方の利便性を考慮し、メールだけでなく SNS の DM 等も活用。 ※ミーティング・メッセ共通			・ミーティング参加者に個別声掛けで参加誘導。(ミーティング・メッセ両方に申込 14 名) ・ブース出展サポート 相談に応じ随時対応

(c) 女性ビジネスプランコンテストの実施

女性の起業に向けた機運醸成や起業希望者を掘り起こすとともに、商品、サービス等のPRの機会を提供し、女性起業家等の更なる成長を支援するために、女性ビジネスプランコンテスト（わたしの明日を やまぐちの未来へ！ ビジネスプランコンテスト～WatashiBiz Yamaguchi～）を開催した。

応募数	ファイナリスト	受賞者
17組	13組	6組

最終審査（公開プレゼンテーション審査）

日時：12月18日（水）13時30分～17時15分

会場：山口県立大学（山口市桜島）

賞	法人名・屋号	氏名	テーマ（要旨）
最優秀賞	㈱fuku fuku やまぐち（下松市）	東風浦 朋子	産地から地産！ 笠戸島のトラフグ養殖を救え！
優秀賞	UNDERSCOREBASE ㈱（山口市）	伊藤 啓子	「食べる」を通じた地域価値創造と情報発信事業 名田島に食堂を！ マルシェを！ 名物スイーツを！

優秀賞	ABEKE design (東京都/萩市 開業予定)	阿部 まり子	幕末長州藩オタク女性専用宿「萩藩民泊歴荘」計画
協賛企業賞 (㈱CGS コーポレーション)	Primavera (山口市)	梅地 蘭代	在宅医療を必要とする小児の一時預かり、不登校児の居場所提供
協賛企業賞 (㈱アデリー)	㈱fuku fuku やまぐち (下松市) *最優秀賞とダブル受賞	東風浦 朋子	産地から地産！ 笠戸島のトラフグ養殖を救え！
協賛企業賞 (㈱豆子郎)	エステルセント (山口市)	松村 裕子 橋本 恵美子	看護師が未来のあなたの健康をデザインします

(ウ) 創業応援スペースの設置・運営業務

(a) やまぐち創業応援スペース「mirai365」の設置・運営

創業者や創業を志す者、更なる成長を目指す女性起業家等が集い、つながり、高め合う場を創出するため、コワーキングスペース、シェアオフィス、多目的スペース、情報発信コーナー、やまぐち良品プレイス、やまぐちポケットマーケット、相談窓口等を一体的に提供し、3名の施設マネージャー等を配置し、施設入居者及び施設利用者（相談者）に対して、経営ノウハウや販路の獲得、ネットワーク構築等に係る相談・指導対応を延べ 157件実施した。

(b) 女性起業家紹介ウェブサイト制作、運用管理

県内の女性起業家の事業規模を伴う成長を目指し、新たな連携や事業展開等を促進して女性等の雇用の創出につなげるため、県内の女性起業家の事業内容や製品、得意分野等を一挙に確認できるウェブサイトの製作をした。

- ・専用ホームページ (<https://glowup.yamaguchi.jp/>)
- ・7月3日から公開

(c) 他機関等との連携

商工会議所の創業相談窓口と連携し、創業相談、補助金申請等の対応業務を通じて、創業者等の支援を実施。金融機関との連携による資金面の相談体制の提供・資金調達の支援にあたっての連携体制を構築し事業実施を支援。また関係機関と連携を図り、セミナー、イベント等の開催促進・支援を実施。山口市や地元商店街と連携を図り、利用促進や、まちなかでの創業支援を実施した。

(カ) やまぐち創業補助金

新たな事業の創出の促進及び地域課題の解決を通じた地方創生を実現するため創業に係る経費を補助する補助金を設け、新規創業者の支援を実施した。

- ・交付決定数：13件（確定数：12件） ・実績 額：14,662千円

<助成金交付状況>

(単位：千円)

創業者所在地	事業概要	交付実績額
萩市	規格外の桃を高付加価値な「かき氷」にし提供する地産地消カフェを開業する。	832
防府市	“アニソンバー小鳥遊ーたかなしー カラオケでアニメソングをいっぱい歌って、自分の好きをいっぱい語り合うアットホームなバー”	1,398

岩国市	建設業の許認可サポートによる県内産業の支援と高齢者が安心して暮らせる社会の実現	122
萩市	道の駅だけに頼らない地域の賑わい作り 地域の新しい交流拠点「泊まれるカフェ・龍さん家」	1,451
萩市	旭地域の農産物を使ったお菓子を通して地域活性化	133
山口市	介護・医療管理が必要な利用者と潜在看護師のマッチングによる保険外看護サービスの提供	2,000
周防大島町	増え続ける空き家を活用して民泊として旅行者などに有償で宿泊サービスを提供	560
岩国市	県内産の薪及び食材を活用した薪窯パン・ピザ店の開業	1,997
宇部市	地域における農業・漁業・野生鳥獣をマッチングさせた飲食事業	1,779
岩国市	「新感覚」移動式エンパナーダのキッチントレーラーが日本初上陸！	1,902
岩国市	話題のスパイスカレーと空き店舗を活用した錦帯橋活性化事業の賑わいの創出	2,000
周防大島町	新規介護タクシー開業～おでかけサポートナース～	488
計		14,662

ウ 中小企業等投資支援事業

(1) ベンチャー企業支援事業

V B 債務保証事業

創造的中小企業創出支援法に基づき、創業段階のベンチャー企業や創造性ある新規事業へ展開する中小企業の育成を目的に、金融支援投資を実行してきた。

過去の代位弁済1件に対する求償権回収額は、1,680千円である。今後も引き続き回収の予定である。

7 販路開拓の支援

ア 下請取引あっせん事業

(1) 下請取引あっせん事業

取引に関する相談に対応し、親企業による不当な取引を防止、抑制するとともに、下請取引のあっせん等を通じて、県内中小企業の技術面、経営面のレベルアップ、経営者の意識改革等を図り、高い技術力等が要求される付加価値の高い発注企業との取引の活性化を促進した。

(7) 登録の推進

登録企業の状況

区 分	前年度までの累計	令和5年度		合計	うち県外数
		登録	抹消		
発注企業	465	0	0	465	70
受注企業	833	0	1	832	13
計	1,298	0	0	1,297	83

(イ) 下請取引あっせん状況 取引あっせん状況

区 分		合 計	うち県外数
新規あっせん件数		389	353
あっせん結果	成 立 件 数	219	194
	不 成 立 件 数	150	—
	折 衝 中	614	
契約成立当初の金額(千円)		705,308	681,836

(ウ) 発注企業情報収集提供事業

県内外の発注企業63社を訪問し、発注開拓活動を積極的に展開するとともに、下請中小企業を訪問して下請企業が直面している新規取引先の開拓等の相談に対応した。

(エ) 広域商談会開催事業

県内外の発注企業のニーズを把握し、商談会を開催することで県内下請企業のPR及び受注拡大を図った。

名 称	中国ブロック合同広域商談会
開 催 日	10月29日
場 所	対面商談(広島県)
参 加 企 業 数	発注企業 78社(うち県内4社) 受注企業 195社(うち県内21社)
成 果 等	商談件数 602件(うち県内63面談)

(オ) 個別商談会等開催事業

発注企業に県内中小企業が参集しての商談会と企業の要望により、発注企業同行し、県内中小企業を訪問しての個別商談会を開催した。

商 談 会 名	個別商談会
開催場所・回数	県外発注企業を県内企業に同行しての商談会3回
参 加 企 業 数	県内企業のべ19社
成 果 等	商談成立件数・金額 フォロー調査中

(カ) 下請取引適正化の推進

講習会名	下請中小企業取引条件改善講習会
開催日	11月6日(水)
場所	KDDI 維新ホール 201号会議室(山口市)
講師	猪俣俊雄法律事務所 弁護士 猪俣 俊雄
目的	下請取引の適正化の推進
参加企業数	533名
成果等	契約書の重要性や必要性及び下請代金法について学び、取引の適正化への認識が高まった

(キ) 下請かけこみ寺

下請代金法や中小企業の取引問題に詳しい相談員を配置し、中小企業者の取引に関する様々な悩み等に対し、適切に63件のアドバイスを行った。

(ク) 調査及び情報の収集・提供

<各種調査>

名称	調査研究目的	調査時点	備考
発注ニーズ調査	取引あっせん	3月31日	対象企業数 1,350社
受注企業実態調査	取引あっせん	5月31日	対象企業数 660社
企業訪問	情報収集提供等	随時	

<情報提供>

名称	備考
山口県企業ガイドブック	(配布先) 県内外の発注企業

イ 販路開拓・販路拡大促進事業

(1) 環境関連製品販路開拓事業

県内で製作されているリサイクル製品などの環境関連製品の販路を開拓するため、やまぐちエコ市場と共同でマッチング事業等を実施した。

(2) 航空機・宇宙機器産業参入促進事業

県内の優れた技術を有する企業のグループ化を図り、成長が期待される先端産業において、付加価値の高い大型案件を受注できる体制を整備することにより、地域経済を牽引する中堅企業を輩出し、雇用創出を図るための支援を行った。

(ア) 航空会議の開催

開催日	場所	参加者数	内容
4月23日(火)	山口市	5社 11名	・令和6年度事業説明 ・事業連携について

7月18日（水）	山口市	5社 11名	・全体スケジュール ・展示会出展 ・事業連携 ・勉強会の実施
10月28日（月）	WEB	5社 10名	・全体スケジュール ・展示会振り返り ・出展予定展示会 ・事業連携
12月19日（木水）	下関市	5社 13名	・全体スケジュール ・展示会振り返り ・大学および宇宙スタートアップ2社との意見交換 ・事業連携
3月13日（木）	WEB	5社 8名	・全体スケジュール ・展示会振り返り ・次年度事業 ・事業連携

(イ) 展示会への出展

展 示 会 名	2024 国際航空宇宙展
期 間	10月16日（水）～19日（土）
場 所	東京ビッグサイト
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る
参 加 企 業 数	5社
成 果 等	商談件数 30件、見積依頼 15件 商談成立件数・金額 成立件数1件・成立金額 5,000千円

展 示 会 名	第68回宇宙科学技術連合講演会
期 間	11月5日（火）～8日（金）
場 所	アクリエひめじ
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る
参 加 企 業 数	5社
成 果 等	商談件数8件、見積依頼4件 商談成立件数・金額 フォロー調査中

展 示 会 名	NIHONBASHI SPACE WEEK EXHIBITION2024
期 間	11月18日（月）～20日（水）
場 所	日本橋三井ホール
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る
参 加 企 業 数	5社

成 果 等	商談件数 13 件、見積依頼 4 件 商談成立件数・金額 フォロー調査中
-------	---

(3) 海外展開総合支援事業

(ア) 海外展開支援拠点整備事業

(a) コーディネーターの配置

海外販路開拓コーディネーターを 2 名配置し、県内中小企業の事業展開の段階に応じたアドバイスを行い、商談会への参加企業のサポート等を行った。また、企業からの相談対応や企業訪問を行い、海外展開に向けた計画（基本方針）の策定・ブラッシュアップを行った。

(b) 海外ビジネスサポートデスク業務

海外現地に人的ネットワークを有するコンサルタント等を活用し、海外現地の最新の情報収集、市場調査、マッチング支援、展示会出展時のプロモート支援等を行う「山口県海外ビジネスサポートデスク」を台湾及びシンガポールに設置・運営を行った。（業務委託先：株式会社日本アシスト）

大項目	業務内容	件数等
基本業務	(1) 専任窓口の設置・各種連絡調整	随時
	(2) セミナーの開催	2 回
	(3) 相談対応、コンサルティング・アドバイス・フォローアップ	12 件
	(4) 委託者及び県内企業からの各種情報照会に対する調査・情報提供	31 件
	(5) 月次活動報告書の作成及び提出	10 回
	(6) 対象国の一般情報、市場情報、業界情報を記載した現地レポートを毎月発行	10 回
個別支援	(1) 事前準備支援	0 件
	(2) 販路開拓支援	31 件
	(3) 商談サポート支援	19 件
	(4) アフターフォロー支援	4 件
展示会出展支援業務	(1) 事前調整・協議	9 社
	(2) マッチングの実施	9 社
	(3) 展示会商談サポート支援	9 社
	(4) アフターフォロー支援	9 社

(イ) 展示会出展事業

中小企業の自社製品・技術等の販路開拓を行うため、各種展示会の出展支援を行った。

(a) 食品分野展示会出展

展 示 会 名	FHA-HoReCa2024
期 間	10 月 22 日(水)～25 日(金)

場 所	Singapore Expo 1 Expo Drive, Singapore 486150
目 的	県内中小企業食料品製造業の製品を海外において販路開拓を図る
参 加 企 業 数	4 社
成 果 等	資料送付件数 165 件、 商談成立件数 7 件 金額 8,796 千円 フォロー調査中

(b) 機械金属分野展示会出展

展 示 会 名	SEMICON TAIWAN2024
期 間	9 月 4 日 (水)～6 日 (金)
場 所	TaiNex2
目 的	県内中小企業機械金属製造業の製品や技術を国内外において販路開拓を図る
参 加 企 業 数	5 社
成 果 等	商談件数 67 件、 商談成立件数 1 件 金額 200 千円 フォロー調査中

(ウ) 個別支援事業

海外販路開拓等に要する経費を助成することを目的とした、海外販路開拓支援助成金制度について、募集を行い、同助成金を申請企業に対し交付した。

- ・ 交付決定数：20件（うち2件事業廃止）
- ・ 確 定 額：4,698千円
- ・ 成約件数：36件 成約金額：104,457千円

支 援 内 容	企業数	商談件数	成約件数
食品分野展示会出展事業	4	165 (資料送付件数)	7
機械金属分野展示会出展事業	5	67	1
海外販路開拓支援助成金	18	—	12
C Dによる個別支援	13	16	16
計	40	248	36

(エ) ベトナム南部経済交流促進事業

県とベトナム社会主義共和国・ビンズン省との友好交流に関する覚書の締結 10 周年を契機として、同省及びホーチミン市を中心とするベトナム南部における現地ネットワークの構築及び情報収集を目的に、「山口県訪問団」を派遣した。

期間	12月18日(水)～21日(土)
場所	ベトナム社会主義共和国
参加企業数	12社
成果等	現地関係機関、企業との交流（訪問、見学等） 現地企業との情報交換会（面談41件）

(4) 物価高騰対策 E C 送料支援事業

物価高騰の影響により、県内中小企業者における経営状況のさらなる悪化が懸念される中、県外消費需要を獲得し、安定した販路を確保するための取組として、展示会出展を支援し、中小企業者の収益回復を図るべく、展示会へ出展した。

展 示 会 名	スーパーマーケットトレードショー2025
開 催 場 所	幕張メッセ
参 加 企 業 数	20 社
成 果 等	成約件数 48 件 / 金額 3,567 万円

(5) 半導体・蓄電池産業集積強化事業

今後、世界的な市場拡大が見込まれ、国内製造基盤の確保・強化等が進められている半導体・蓄電池分野において、県内への関連産業の集積や国内外への販路拡大等の産業交流を促進した。

(ア) マッチング

あっせん：21件

成約件数：2件

成約金額：30,000千円

(イ) 展示会出展

展 示 会 名	SEMICON Japan
期 間	12 月 11 日 (水)～13 日 (金)
場 所	東京ビッグサイト
参 加 企 業 数	5 社
成 果 等	成約 1 件、見積依頼件数 9 件、後日訪問 13 件

(ウ) 台湾・山口県間での企業見学会や商談会の実施

企 業 見 学	11 月 5 日 (火) 株式会社ひびき精機 11 月 6 日 (水) 株式会社ミヤハラ、 地方独立行政法人山口県産業技術センター 11 月 7 日 (木) 株式会社トクヤマ、 株式会社日立ハイテク
商 談 会	11 月 8 日 (金) かめ福オンプレイス 山口県側 13 社、台湾 13 社との商談 35 件
フ ォ ー ラ ム	11 月 8 日 (金) かめ福オンプレイス 日台関係者 81 名参加。日台 4 社が講演。
成 果 等	見積依頼 (発注) 1 件、見積依頼 (受注) 5 件、 後日面談 7 件

(6) 成長産業等企業育成事業

下関市内の事業者で優れた技術の強みを活かして半導体産業等の成長分野における販路を開拓するため、伴走型で受注の機械を提供し、企業間のネットワークに

よる連携受注を行うため企業4社の支援を行なった。

(7) 販路拡大支援

新規取引先獲得のための商談機会の提供・商談時の同行等の支援を行った。
専門展示会出展

商 談 会 名	第1回九州半導体産業展
開 催 場 所	マリンメッセ福岡
参 加 企 業 数	4社
成 果 等	成立件数6件、成立金額11,934千円

総合展示会出展

商 談 会 名	くまもと産業復興エキスポ2024
開 催 場 所	グランメッセ熊本
参 加 企 業 数	4社
成 果 等	見積件数9件

個別商談会開催

実 施 方 法	オンライン／発注企業への同行商談
成 果 等	成立件数5件、成立金額2,100千円

(7) 伴走型販路開拓支援事業

宇部市内の事業者で成長産業分野への新たな販路拡大を目指す4社に対して、成長産業分野の展示会への出展支援および販路開拓での伴走支援を実施した。

(a) 食品分野展示会出展

展 示 会 名	第2回九州機械要素技術展
期 間	12月11日(水)～13日(金)
場 所	マリンメッセ福岡
参 加 企 業 数	4社
成 果 等	成立件数3件、成立金額513千円

8 技術研究開発等の支援

ア 新製品の研究開発等に関する助成等事業

(1) メカトロ技術センター運営事業

メカトロ技術センター(宇部市)の施設(建物、機器等)の管理、研究室の貸し付けを実施した。

・研究室の利用状況：入居企業 7社

利用企業名	利用期間	実施内容
(株)アトミテック	平成24年4月 ～令和6年4月	T V会議システムの開発
(株)セルス中国環境資材	平成24年4月 ～令和7年3月	伐採木のリサイクル事業及び海洋河川環境事業に係る研究開発
(有)優とぴあ	平成24年4月 ～令和7年3月	出張理美容専用機器の研究開発
中国コイケ(株)	平成24年4月 ～令和7年3月	LED関連商品開発、電子機器の開発
多田電気管理事務所	平成28年6月 ～令和7年3月	デマンド監視装置の研究開発
(株)ティーユーエレクトロニクス	令和3年7月 ～令和6年11月	プリント回路基板に実装する部品の品質・数量の適切な管理
将来宇宙輸送システム(株)	令和5年4月 ～令和6年7月	ロケットエンジン用の電動ターボポンプの研究開発

(2) 債務保証事業

高度技術の研究開発を側面的にバックアップするため、研究開発に係る所要資金調達のための債務保証事業を実施してきた。

現在は、これまで債務保証した企業の育成支援と債務保証の管理を行っている。

9 技術交流・技術移転の促進

ア 知財活用支援事業

(1) 知財総合支援窓口運営事業

中小企業等が企業経営の中で抱える知的財産に関する悩みや課題、事業展開までの支援を行う、総合支援窓口を設置し、運営を行った。また、知的財産への意識が希薄な中小企業等に対して知的財産の活用を促すための普及啓発を行った。

具体的には、窓口寄せられる様々な課題の解決に向けて、対面相談に加え、訪問、電話、メール、Web 会議ツールによる支援のほか、知財専門家（弁理士・弁護士等）をはじめとする各種専門家の活用や支援機関と連携した支援を実施した。

常設窓口	公益財団法人やまぐち産業振興財団内 専門家相談：弁理士（毎週）、弁護士（月 1 回）
臨時窓口 （月 1 回）	岩国商工会議所、柳井商工会議所、徳山商工会議所、 山口商工会議所、萩商工会議所、宇部商工会議所、 下関商工会議所、 地方独立行政法人山口県産業技術センター

実績内容	実施件数
支援件数	2,263 件
支援機関等の連携件数	346 件
知財専門家による支援件数	292 件

(2) 中小企業等知財支援事業

中小企業等の知財相談に対応するため、企業や地域における現場ニーズへの対応や、大学、公設試験研究機関、中小企業支援機関等との連携による支援等を行う知的専門人材の配置と、特許等の国内出願を行おうとする中小企業に対して、出願に要した費用を助成することにより、国内での知的財産に係る戦略的なビジネス展開を支援し、企業競争力、企業経営の質的向上を図った。

- (7) 知的財産制度及び知的財産権の効果的活用に向けた普及啓発と開放特許等の個別案件紹介、ライセンス契約に向けた支援、更に海外事業展開に係る一連の知財支援について、知財基本戦略専門家と知財支援促進コーディネーターによる連携体制を構築して取り組んだ。

実施内容	実施件数
ライセンス契約締結支援	6 件
知財制度の普及・啓発、開放特許等の個別案件紹介	90 件
中小企業等の知財相談への対応	42 件
地域支援機関等と連携した知財支援	11 件
企業訪問を中心とした、マッチング・技術移転支援	3 件
知的財産権等の効果的活用に向けた普及・啓発	65 件
中小企業等の海外事業展開に係る知財関係支援	11 件

(イ) やまぐち知的財産活用支援助成金

- ・知的財産権を活用して事業展開を考えている山口県内の中小企業者を支援することを目的に、優れた技術やブランド等の知的財産権を広く活用しようとする県内中小企業者が行う国内出願（特許、実用新案、意匠、商標）に必要な経費の一部を助成した。
- ・補助率：1/2 上限額：400 千円（1 社あたり）
- ・交付決定数：8 件/6 社（確定数：8 件）
- ・確定額：1,653 千円

(3) 中小企業等外国出願支援事業

- ・特許等の外国出願を行おうとする中小企業に対して出願費用を助成することにより、外国での知的財産にかかる戦略的なビジネス展開を図る支援を実施した。
- ・補助率：1/2 上限額：1 企業及び案件ごとに上限額あり。
- ・交付決定数：9 件/8 社（確定数：9 件）
- ・確定額：3,067 千円

Ⅲ 事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告に事業の詳細を記載しているため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書において、記載すべき事項が存在しないので作成していない。